

平成30年度 大阪府立桜塚高等学校 第2回 学校運営協議会

日時 平成30年10月11日(木) 16時より

場所 会議室

出席者 校長 准校長

委員 武庫川女子大学教授、豊中市立第三中学校校長、豊中市地域教育協議会会長
岡町・桜塚商業団体連合会、定時制課程保護者、
大阪府立桜塚高等学校 PTA 会長、大阪府立桜塚高等学校定時制振興会会長、
尚和会会長、

事務局 教頭(全・定)、事務部長、首席(全)、指導教諭(全)、教務主任(全・定)
生徒指導主事(全)、自治会部長(全)、進路指導主事(全・定)、書記(全)

内容

司会 教頭

1 校長、准校長 挨拶

校長 軽音楽部 全国高等学校総合文化祭最優秀賞 受賞。

豊中市より豊中かがやき大賞をいただいた。11月に府にも表敬訪問予定。

准校長 今日と明日(10月11,12日)文化祭

大阪府高等学校定時制通信制生徒秋発表大会で生活体験発表の部と写真の部で教育委員会賞、書道の部で校長協会定通部会賞、絵画の部で奨励賞を受賞。

准校長ブログ 349回更新。

司会 ここから会長

2 報告

(1) 生徒の活動状況について

① 進路状況(進路指導部長)

全：大学の定数厳格化による影響下で、例年に比べ結果が出ず、厳しかった。

その分浪人生が増えた。71期生は指定校推薦の出願者が52名。(昨年より20人ほど増加)

山崎氏より補足：どこの高校も同じ状況、70期の入試結果が特に悪いわけではない。

定：生徒の事情は諸々あることはご理解いただきたい。

今年3月卒23名。内、進学6名、就職10名。

② 部活動・行事等(自治会部長)

全：部活加入率は8割強。

体育祭 6月8日 グランド状況により一部プログラム変更。

文化祭 9月9日 休校で準備する時間減やトイレ工事により廊下が狭い等有。

執行部 7月は地域の行事に参加。11月も予定。9月に選挙により役員刷新。

Q 今年の3年の加入率が過去数年に比べてとても高いが要因は？

A アンケートタイミングにもよる、3年の数字は正しく比較できない。

Q ボランティアバスの人数はどれくらいか？

A 全日 6 人、定時 1 人の計 7 人。

定：運動部はかけもちしている生徒もいる。柔道部はここ 3 年全国大会出場。

文化部は家庭科部が活発で月 1 回で調理実習的なことをしている。

今後は全・定合同でハロウィン企画をやっていききたい。

ボランティアバスに付添いして感じることは、現地に行ってみないと分からないことが多い。高校生が見て、帰ってきて周りに伝えることに重要性を感じる。

③ その他

・桜塾について(全) 17:40~19:00 英語(基礎・発展) 週 1 回 1 年 96 名、2 年 71 名 外部 (Z 会) の講師。3 年は現代文 38 名、と英語リスニング 22 人も受講している。田上先生がコーディネーター (Z 会事務局) と連携しており、生徒のアンケートから講習内容についても要望を伝えられる。定時制の迷惑にならないように南館のみの使用で、生徒の移動導線を考慮している。最近受講者が少ないときもある。

・大阪北部地震 (6/18)、西日本豪雨 (7/6) について

地震では天井、渡り廊下の接合部分、下足と体育館の窓ガラス、トイレ、灯籠などが被害を受けた。ブロック塀の被害は無かったがフェンス工事が 11 月から入る。

豪雨では休校はあったものの物的被害は無い。

台風で西渡り廊下の窓の支障、美術室前の櫓の傾き、しだれ桜の痛みなどが出た。

Q 今年は休校が多いが授業時数は確保されているのか？

A 授業日は初めからある程度余裕をもって設定していて、今後の休校の可能性に備えて、できる限り補填はする方針でやっている。土曜の授業を追加したり、終業式に授業をする等で対応している。

Q 地震のときの生徒の確認、保護者の確認のもとでの帰宅指示だったが 1 件ずつ電話したのか？

A 生徒が自身の携帯電話で保護者と連絡をとった。生徒の安全確認も他の生徒を通して行うケースもあった。

ご意見 桜塚高は避難所のひとつになっているが開設しておらず、対応してもらえなかった。さらに豊中市に聞いても Web ページを見てと言われ、市の対応に市民は不満を持った。

3 協議

学校経営計画の進捗状況について (校長・准校長) (別紙)

全：学校経営計画及び学校評価の 3 本年の取組内容及び自己評価から一部抜粋して説明。

Q グーグルクラスルームの説明を詳しくしてほしい。

A 教材配信システム。学校単位でグーグル社の承認を受け、アカウントを取得。課題、小テスト、連絡などに活用できる。一部の部活動やクラスの SHR などで活用している。個々の生徒全員が自分のスマホにアカウントを設定するのに困難もあり、活用の広がりがまだ不十分。Wifi 環境整備や先生にノート PC を配布と準備はできている。Wifi の通信速度に少し難が有り調整中。

Q 第 1 ブロックの勉強会とは？

A 従来より実施されている勉強会の一環で今年は本校でも行った。本校、他校の先生合わせて 24 人が集まって勉強会をおこなった。

Q グローバルリーダーの育成を謳っている中で、現1年生の修学旅行が国内で予定されているが、生徒のニーズがあるなら海外を検討するのはやはり難しいのだろうか。留学生受け入れについては、ホストファミリーを見つけるのが大変と聞いている。

A 府からの旅費（先生の出張費）が全定合わせてかなり減額され修学旅行の費用を抑えるのが妥当。また次年度は本校が「さくら協定」を結んでいる大槌高校の100周年ということで国内になった。

現在留学生はフランス、中国から1名、アメリカから短期の5名いる。他校には留学生はおらずよい他国の学生と触れる良い機会になっている。ホストファミリーの新規開拓はなかなか難しい現状。保護者側はあれこれしないといけないとハードルが高く思われている。慣れて何回も受け入れてくれる家庭もある。

定：授業アンケートの結果と今後の課題、遅刻数の減少、ブログの周知に力を入れている。

Q 中学の勉強ができていなくても入学して大丈夫か。授業についていけるか。

A 大丈夫。はじめは勉強できない子はたくさんいる。基礎から教えている。

Q やんちゃな子も入学してやっていけるか？編入学とかはあるのか？途中退学は多いか？

A 傾向として雰囲気合わない子は学校に来なくなる。編入学制度はある。前の高校での単位数で入学する学年が決まる。退学生徒数は年によって変わってくる。2年への進級が1番重要。これを過ぎると慣れてきて卒業できる。去年は2年への進級率は76%。卒業は7割くらい。

Q （全定両方に）授業アンケートの活用はどんな風に行っているのか。

A 全：教科、科目ごとの結果を教科に返して、どう改善するか話し合ってもらっている。

定：全に比べ、教科に多くの先生がいないので各個人に振り返りをしてもらっている。

意見 授業方法で反転授業など、従来のやり方以外の新たな教え方を工夫するのはどうか？
新たな方法を評価するようなことも必要なのでは？

4 その他

意見 重点を決めてしっかり取り組んでいるように思う。引き続き頑張ってもらいたい。

クラブ（軽音楽、ダンス、ラグビーなど）の地域参加はとても助かる。今後ともよろしくお願いします。

次回は2月21日（木）、22日（金）のどちらか。

第3回では次年度の学校経営計画及び学校評価の目標設定の承認がいる。次第は資料つきで送る。